

ラ フォレ セ ラ ヴィ ー森こそ命ー



# La Forêt, C'est la Vie !



緑のサヘルの農場で初めての作業。(1994年:チャド・バイリ村)

## 次世代につながる何か

広いアフリカを見る時、チャドは私にとって今も一番の指標です。緑のサヘルのコordinatorとして1994年から98年まで現地に駐在したのが、私にとって初めてのチャドでした。この体験は鮮明に私の中に残っています。乾燥した埃っぽい大地、灼熱の太陽、動かない政治、それでも人は日常を生活している。毎日が底知れず面白かった。結局、チャドの農村生活に関する研究をフランスで続けました。チャドの友人たちの温かい支えがあってこそ、続けられた研究でした。その後、他のアフリカ諸国に行く機会を得ましたが、気づけばいつもその国とチャドを比べています。

残念ながら、近隣諸国の情勢の不安定化で、チャドには気軽に戻ることが叶わない状況が続いています。ブルキナファソやマリの一部も同様で、その地を愛しているものにとっては本当に辛いことです。その一方で、チャドの友人たちからはどんなに首都ンジャメナが発展したかを聞かされます。「もうマキコの知っているチャドじゃないぞ!」と。本当に? 時間はどんどん進んで行きます。今のチャドを、自分の目で見てみたいと切に思います。

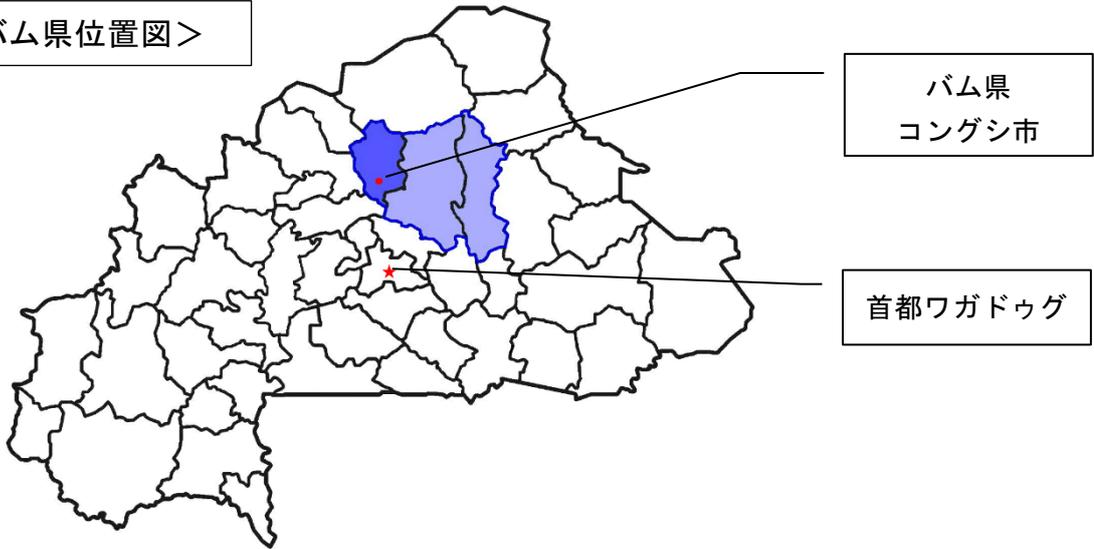
思いがけず、東京外国語大学のアフリカ地域専攻で教える立場になり10年。イベントなどで講演を聞いた人が学生としてくるなど、緑のサヘルの地道な活動が次の世代につながっていることに驚き、嬉しく思っています。学生たちをインターンとして受け入れてもらうなど、緑のサヘルには別の形でお世話になるようになりました。

さまざまな困難は続いて、携帯電話やITの進化などアフリカにも有利なツールが登場し、世の中は大きく変わりつつあります。私たちとアフリカの新しい関係を模索する中、これまでの蓄積を次の世代に伝えることの意味をあらためて感じています。

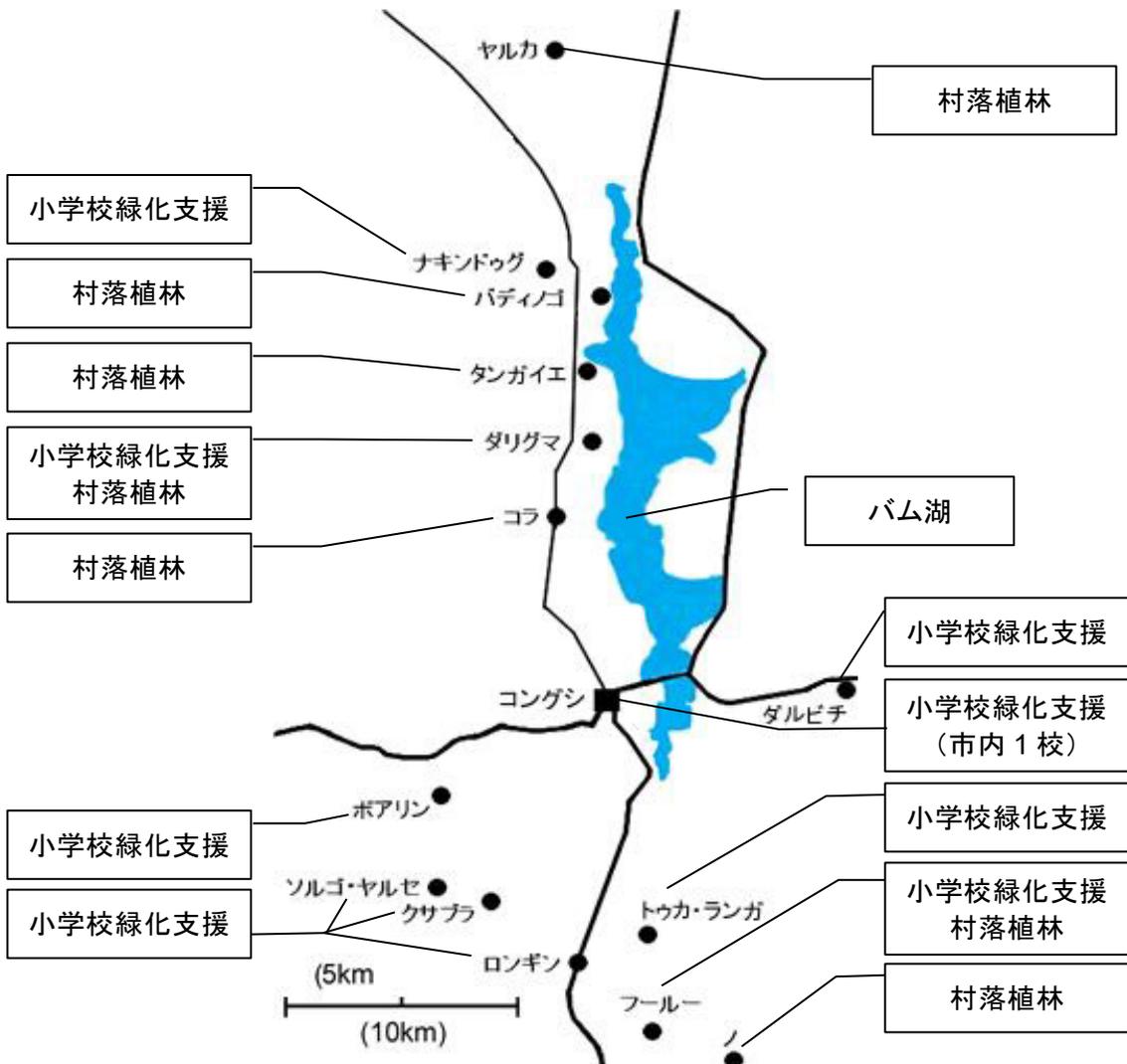
緑のサヘル理事 坂井真紀子 (東京外国語大学 准教授)

# ブルキナファソの活動地域図

<バム県位置図>



<バム県コングシ地域活動実施村位置図>



# ブルキナファソから 1



今号は「緑のサヘル」の協力団体である現地 NGO、AJPEE（環境畜産保全青年協会）のサウドゴ・ロック・ナゼール代表からの近況報告をご紹介します。

## ● 新型コロナウイルス感染症について ●

昨年 3 月、首都ワガドゥグで最初の感染者が確認されて以来、2 年弱が経過しました。現在感染者は 13 州全てで確認されており、11 月 20 日時点の累計は 15,514 人、うち死亡者 265 人となっています（事務局注：ブルキナファソの人口は約 1,980 万人）。しかし、検査数が少なく情報も不足しているため、正確性を検証することは難しく、実数が遥かに多い可能性もあります。

ワクチン接種は始められたばかりで、1 回目が 1.8%、2 回目は 1.5%に留まっています。ただ、都市部では未だに感染が続いているのに対し、地方は非常に安定しており、私たちが活動するコングシ地域でも感染者ゼロが続いています。

## ● 治安について ●

2015 年以降、ブルキナファソはテロ攻撃の増加に直面しており、多くの人命が奪われています。現在、国内 45 県中の北部から東部にかけての 14 県で非常事態宣言が出されており、2021 年 8 月現在 1,428,378 人が国内難民となり、350 万人以上が人道的支援を必要としています。今のところコングシ地域は平穏ですが、武装集団による襲撃に対する懸念は常にあります。しかし私たちは皆、防衛・治安部隊を信頼しており、最終的にはテロ組織を駆逐出来ると考えています。

## ● 収穫について ●

2021 年は降雨が少なかった影響で、穀物の植え付けが 6 月末から 7 月中旬と遅れてしまいました。

多くの農家が不作となったことから、今後食糧が不足してしまう可能性は大きく、市場に回っているトゥジンピエやモロコシ、トウモロコシ（いずれも現地の主穀）も徐々に値を上げて行くものと思われます。

その中で、「緑のサヘル」との活動で耕地内に石堤を設置した農家は全て、少雨の影響を受けることなく豊作を記録しています。この地域における石堤設置の効果の大きさを、はっきりと証明する結果となっています。



石堤を設置した畑。傾斜した畑でも、土壌や水分の流出を防ぐことができます。

## ブルキナファソから 2



引き続き、サウドゴ代表からの近況報告をお伝えします。

### ● 小学校緑化支援 ●

7月初めに 10 校において 2021 年度の苗木植栽（計 400 本）が行なわれ、現在生徒たちによる水やりが続けられています。

これまでも環境局や教育局、また日本とブルキナファソの NGO から認められるということで、活動に対する各校の熱意は高かったのですが、昨年ナキンドゥグ小学校、今年クサブラ小学校が、全国紙に県の「環境最優秀校」と紹介されたのを見て、更に熱心になったようです。



各校への配布を待つ苗木とサウドゴさん。

### ● 村落植林 ●

この活動は 2008 年以来、毎年続けられています。これまで 9 村で行なわれ、その全てで 10,000 本以上の樹木が育ち、薪や建材の生産に大きな成果を上げています。また、地域の中心にあるバム湖の周囲に植えられた樹木は、土砂やゴミの湖への流入や強風による被害を緩和し、湖岸を崩落から守るという働きもあります。ただ、今年は収穫の遅れを鑑みて、植栽の日程を再検討しています。

## チャドから



### 各地から穀物の減収が報告されています。



立ち枯れる穀物。

1990 年以来、30 年以上にわたって任にあったイドリス・デビ大統領が 4 月に死去、現在はその息子であるマハマト・デビ氏が率いる暫定軍事評議会が政権を担っています。

2021 年は例年より降雨量が少なく、チャド湖周辺では昨年と比較して 30% 近くの農地が放棄されています。また、各地の穀物収穫も降雨不足による 5~8% の減収が報告される等、不安な状況が続いています。

## 国内活動



今期もニュースレターやカレンダーの作製・発送等、事務局内での活動が中心となりました。10月には神戸大学で講義が予定されていましたが、コロナ禍を鑑み、昨年に続いて講演データの視聴による授業となりました。

### < 国内の主な活動一覧 >

8月	30日(月)	「ニュースレター No.87」 入稿
9月	8日(水)	「ニュースレター No.87」 発送開始
10月	1日(金)	「2022年 オリジナルカレンダー」 販売開始
	21日(木)	神戸大学 国際人間科学部 講義（1年生 81名） 国際援助論「アフリカ乾燥地域の現状とその対策」 *音声付パワーポイントによる遠隔授業

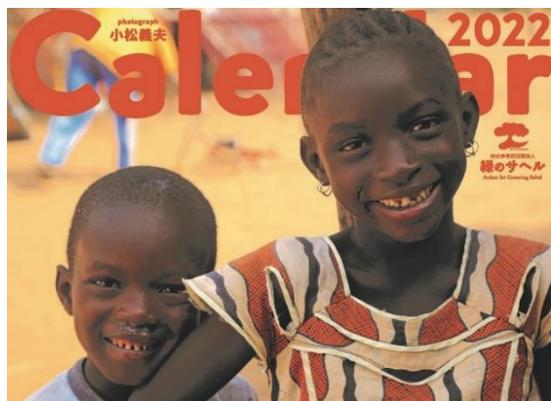
## 神戸大学 講義 感想

ごく一部の抜粋になりますが、受講生の感想をご紹介します。

- 今、世界は多くの問題を抱えているのは事実だが、多くの人がこれを気づき、支援する努力をすればいつか世界は癒され、多くの人が快適に暮らせるようになると思う。社会に何かを貢献しなければならないと思うようになった。
- 「自分が何をしたいのか」ではなく「当事者の人たちは何がしてほしいのか」を考えて行動することが大事だということが印象に残った。このことは、日常生活にも当てはまることであり、自分が支援する時には支援してあげるという視線ではなく、当事者に寄り添って、そのニーズに対して的確にこたえられるようにしていきたいと思った。
- 日本では食べ物に困ることもなく、かつての田畑は住宅地へと置き換えられていき、後継者のいない農地は放置され荒れてしまう。このことを飢えに苦しむアフリカの人々が聞いたら、怒りを通り越して、あきれてしまうのではないかと考えた。
- 環境教育は日本においても必要であると感じます。特に都会では自然との共存や生態系サービスを受けているという自覚が薄くなるため、なんでも「あって当たり前」として育ってきた私たちにこそ、こういった意識が必要なのではと感じました。日本とアフリカでは状況や環境、生じる問題に違いはあれど、そういった意識は学ぶべきではないでしょうか。
- 自分には何ができるのか、考えるだけでもこれからの生活の過ごし方が変わると思う。例えば商品を買うときに、それはどこで作られたものなのかなど、ものだけでなくその背景に興味を持つなど、直接的な助けになるのは難しいが、知ること、考えることで関わることはできるのではないかと思った。
- 最近ではオリンピックの選手村の食料廃棄問題など、フードロスに関する問題はこれからもっと対策が練られるべきであると根拠を持って実感できた。
- おそらく実際に現地に足を運んだ日本人が少ないことが原因だと思われるが、通常私たちは授業の中盤から後半にかけての問題解決のための取り組み自体に触れる機会の方が多く、途上地域の悲惨さというものを知る機会というのは少ないため、とても貴重だったと思われる。国際開発援助論の授業をとってよかった、聴きたい話が聴けたと思えるような講義だった。



## 2022年カレンダー絶賛販売中 !!



おかげさまで、「緑のサヘル 2022年 オリジナル・カレンダー」は、皆様よりご好評いただいています。

ページを開くだけで西アフリカを実感出来、素朴な風景や人々の暖かい表情は、お友達やお知り合いへのプレゼントにも最適です。

購入をご希望される方は、カレンダーチラシ、または「緑のサヘル」東京事務局までメールかお電話、FAXにてお申込み下さい。

A4 変形（広げた時 A3 変形）オールカラー28 ページ

価格：1部 1,200円（税込み）、送料 200円（全国一律・何部でも）

### 【緑のサヘル 2022年オリジナルカレンダー取り扱い店 一覧】

東北	Organic, Ecology & Fair Trade おいものせなか	岩手県	花巻市
北陸	楽器屋 JUN JUN	新潟県	新潟市
関東	アフリカ屋	東京都	荒川区
	梅田洋品店	東京都	文京区
	稽古場 風	茨城県	水戸市
関西	紀伊國屋書店 梅田本店	大阪府	大阪市
	民族楽器の店 ジェンバ	兵庫県	神戸市
WEB	紀伊国屋書店 ウェブストア	<a href="https://www.kinokuniya.co.jp">https://www.kinokuniya.co.jp</a>	
	アフリカ専門輸入・卸 アフリカンスクエア	<a href="https://www.african-sq.co.jp">https://www.african-sq.co.jp</a>	

### オリジナル T シャツ

緑のサヘルのオリジナル T シャツ。絵柄は現地でよく見かけるホロホロ鳥のつがいです。まだ若干在庫がありますので、ぜひご注文を！

\*色、サイズによっては品切れの場合もありますので、まずは事務局にご確認下さい。



# ありがとうございました

\*敬称は略させて頂きました。

## 【 会員のみなさま 】

今野進／碓井道子／高澤美抄子／北川華子／浅輪哲司  
上野幸子／安田喜代美／梅田暢子

## 【 ご寄付をいただきました 】

田中ちえ子／赤山孝子／碓井道子／加藤治郎／高橋菜々子  
木嶋清江／津田俊博／氏岡治代／佐羽内淳子／葛西健一郎  
村上和代／浅輪哲司／佐藤京子／榎本みつ子／山野上素充  
田中順子／瀬戸義子／竹内誠也／畑野めぐみ／紫竹チカエ  
栗原潤一／澄田静／田中京子／高松えつ子／竹中和子／梅田暢子  
地球愛祭り in 栃木 実行委員会／ショファイユの幼きイエズス修道会  
個別教育フォレスト 安多秀司／岩手プロジェクト／稽古場風 堀籠貴子  
他 匿名をご希望の方 2名

## 【 古本チャリティ募金を通じてご寄付を頂きました 】

上野文男／村上和代／碓井道子

## 【 ハガキ・切手・商品券・図書カードなどをいただきました 】

山野上素充／高松えつ子

上記は 2021 年 8 月 1 日から 2021 年 10 月 31 日までにご支援頂いた方、また、それ以前にご支援頂き、お名前を掲載できなかった方のご芳名であり、11 月 1 日以降にご支援下さいました方については、次号の掲載とさせて頂きました。

## 【 協力団体・助成団体 】

アフリカの砂漠で木を植えている日本青年を支援する会／トヨタ自動車(株)  
(公財)毎日新聞東京社会事業団／(株)ブギ／国際ソロプチミスト大阪-中央  
(特活)環境アリーナ研究機構／(一社)環境メディアフォーラム  
LIFULL ソーシャルファンディング／アフリカ料理トライブス  
ソフトバンクつながる募金／(特活)国際協力 NGO センター

## 【 写真を提供しました 】

「Earth 展」  
公益財団法人 伊賀市文化都市協会 主催

# 「緑のサヘル」からお知らせ

## ご支援をお願いします！

### ● 会員を募集しています！



「緑のサヘル」を恒常的に支えて下されませんか？  
年会費は、団体賛助会員 50,000 円、個人賛助会員 10,000 円、学生会員 5,000 円です。  
会員になって下さった方には会員番号を通知し、当団体のニュースレターと年次報告をお送りします。

### ● ご寄付を募っています。



「緑のサヘル」は、多くの方々の支えによって活動を続けられています。もちろん、いくらからでもOKです。どうぞ、貯まった小銭や臨時収入のお裾分け等々、「緑のサヘル」にお託し下さい！生徒会や有志による募金も、大事に大事に使わせていただきます。

### ● 読み終えた本を送って下さい。



読み終えた書籍を段ボールに詰め、元払いで「古本チャリティ募金」に送っていただくと、その買取金額が「緑のサヘル」へのご寄付になります。

#### 送り先

古本チャリティ募金 運営事務局  
株式会社ブギ 本棚お助け隊  
〒112-0012  
東京都文京区大塚 3-42-14  
北村ビル 1 階

#### お送りいただける本

専門書、学術書、ビジネス、哲学、語学、資格、映画、音楽、アイドル、写真集 等

#### 以下は対象外です

- ・ 定価表示・ISBN バーコードがない本
- ・ 書き込み、破れ、シミ、臭いのある本
- ・ 文庫、雑誌、辞典・辞書、教科書、自費出版、非売品、全巻不揃いのコミック 等

### ● 書き損じハガキや未使用切手を集めています。



国内での活動には、ハガキや切手も必要です。未使用の切手は、そのまま使わせていただきます。  
書き損じハガキは、1枚5円の手数料で同額のハガキか切手、レターパック等に換えることができます。その結果、現地の活動費を増やすことができます。

#### 【 もくじ 】

- |                |         |
|----------------|---------|
| 1・表紙           | 5・国内活動  |
| 2・ブルキナファソ活動地図  | 6・事務局より |
| 3・ブルキナファソから 1  | 7・ありがとう |
| 4・ブルキナ 2・チャドから | 8・お知らせ  |

#### < 編集後記 >

不自由な毎日を送りながらも、しっかりと自分のあり方を見据えている神戸大生たち。命の危険を感じながらも、一生懸命に木を植え続ける現地の子供たち。皆さんに手渡す地球と未来を、もう少しだけでも良いものにしなければね…。

## La Forêt, C'est la Vie!

Vol.88

編集 緑のサヘル 東京事務局 / 印刷 社会福祉法人東京コロニー

発行所 (特活) 緑のサヘル ホームページ: <http://sahelgreen.org/> E-mail: [agsj\\_tokyo@sahelgreen.org](mailto:agsj_tokyo@sahelgreen.org)  
〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町 16 番地 N A S ビル 3 F TEL:03-3252-1040 / FAX:03-3252-1041